

平成30年2月26日 開会・閉会

平成30年2月

富山地区広域圏事務組合議会定例会

会 議 録

富山地区広域圏事務組合議会

本定例会に付議された議案件名

- 議案第 1 号 平成30年度富山地区広域圏事務組合一般会計予算
- 議案第 2 号 平成29年度富山地区広域圏事務組合一般会計補正予算（第1号）
- 議案第 3 号 富山地区広域圏事務組合監査委員の選任に関し同意を求める件

平成30年2月富山地区広域圏事務組合議会定例会

会 議 録 目 次

全	号（2月26日）	
議 事 日 程	1
本日の会議に付した事件	1
出・欠席議員の氏名	2
説明のため出席した者	3
職務のため議場に出席した職員	3
開	会	4
開	議	4
議席の指定	4
会議録署名議員の指名	4
会期の決定	5
副議長の選挙	5
提案理由の説明	7
議案の質疑・討論・採決	10
理事長あいさつ	11
閉	会	11

議 事 日 程

平成30年2月26日(月)
午後2時22分 開議

- 第1 議席の指定
 - 第2 会議録署名議員の指名
 - 第3 会期決定の件
 - 第4 副議長の選挙
 - 第5 議案第1号、議案第2号、議案第3号
-

本日の会議に付した事件

- 日程第1 議席の指定
- 日程第2 会議録署名議員の指名
- 日程第3 会期決定の件
- 日程第4 副議長の選挙
- 日程第5 議案第1号、議案第2号、議案第3号

出席議員（17人）

1	番	竹	田		勝
2	番	高	道	秋	彦
3	番	金	井	毅	俊
4	番	大	島		滿
5	番	岡	田	健	治
6	番	村	石		篤
7	番	川	崎	和	夫
8	番	原			明
9	番	村	田		昭
10	番	高	橋	久	光
11	番	松	谷	英	真
12	番	勝	戸		謙
13	番	金	厚	有	豊
14	番	堀	江	か	代
15	番	村	上	和	久
16	番	高	見	隆	夫
17	番	五	本	幸	正

欠席議員（0人）

説明のため出席した者

理事	局長	森	雅	志
副理事	理事	舟	貴	之
理事		上	昌	孝
理事		中	行	孝
理事		金	勝	雄
事務局長		後		衛
会計管理	局長	西	良	久
事務局長		沼	益	大
クリーンセンター	所長	川	正	一
リサイクルセンター	所長	熊	一	正
衛生センター	所長	高		雄

職務のため議場に参加した職員

クリーンセンター所長代理	北	野	浩	行
事務局係長	西	塔	朋	子
事務局主査	村	上		聡

◇ ◇ ◇
—— 開 会 ——

午後２時２２分 開会

○議長（村上和久 君）

ただいまから、平成３０年２月 富山地区広域圏事務組合議会定例会
を開会いたします。

◇ ◇ ◇
—— 開 議 ——

午後２時２３分 開議

○議長（村上和久 君）

本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配布のとおりであります。

◇ ◇ ◇
—— 議 席 の 指 定 ——

○議長（村上和久 君）

これより、日程第１ 議席の指定を行います。

今回、新たに当選されました滑川市選出の 原 明 君、同じく
高橋久光 君、立山町選出の 岡田健治 君、同じく 村田 昭 君、
以上四名の議席は、会議規則第４条第２項の規定により、議長において、
お手元に配布してあります「新議員名簿」のとおり、指定いたします。

◇ ◇ ◇
—— 会 議 録 署 名 議 員 の 指 名 ——

○議長（村上和久 君）

次に、日程第２ 会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第９６条の規定により、会期中の会議録署名議員に、２番

高道秋彦 君、8番 原 明 君、14番 堀江かず代 君を指名
いたします。

◇ ◇ ◇
—— 会 期 の 決 定 ——

○議長（村上和久 君）

次に、日程第3 会期決定の件を議題といたします。

おはかりいたします。

本定例会の会期は、本日1日間といたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

（ 「異議なし」と呼ぶ者あり ）

○議長（村上和久 君）

ご異議なしと認めます。

よって、会期は、本日1日間と決定いたしました。

◇ ◇ ◇
—— 副 議 長 の 選 挙 ——

○議長（村上和久 君）

次に、日程 第 四

富山地区広域圏事務組合議会 副議長の選挙を行います。

おはかりいたします。

選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定によ
り、指名推せんによりたいと思います。

これに ご異議ありませんか。

（ 「異議なし」と呼ぶ者あり ）

○議長（村上和久 君）

ご異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は、指名推せんによることに決定いたしました。
おはかりいたします。

指名の方法については議長を務めております私から指名することにいたしたいと思えます。

これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(村上和久 君)

ご異議なしと認めます。

よって、議長を務めております私から指名することに決定いたしました。

富山地区広域圏事務組合議会副議長に 村田 昭 君を指名いたします。

おはかりいたします。

ただいま、指名いたしました 村田 昭 君を富山地区広域圏事務組合議会副議長選挙の当選人と定めることに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(村上和久 君)

ご異議なしと認めます。

よって、ただいま指名しました 村田 昭 君が富山地区広域圏事務組合議会副議長に当選されました。

ただいま、副議長に当選されました 村田 昭 君が、議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定により告知いたします。

ここで、副議長に当選されました 村田 昭 君からごあいさつがあります。

(村 田 副 議 長 登 壇 ・ 当 選 の あ い さ つ)

○副議長(村田 昭 君)

一言、ごあいさつを申し上げます。

ただいま、富山地区広域圏事務組合議会の副議長にご選任いただき、誠にありがとうございます。

この上は、広域圏行政の発展、そして円満な議会運営を図るため、議長を補佐し、最善の努力をいたす所存でありますので、議員各位のご支援とご協力をお願い申し上げまして、就任のごあいさつにかえさせてい

たきます。

◇ ◇ ◇
—— 提 案 理 由 の 説 明 ——

○議長（村上和久 君）

次に、日程第5 議案第1号から議案第3号までを一括議題といたします。

理事長から提案理由の説明を求めます。

（理事長 森 雅志君 登壇）

○理事長（森 雅志 君）

平成30年2月富山地区広域圏事務組合議会定例会の開会にあたり、提出しました案件の概要についてご説明申し上げます。

我が国の景気は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、政府の各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待されるとされておりますが、地方公共団体を取り巻く環境は、依然として厳しいものとなっております。

また、地球温暖化をはじめとする様々な環境問題に直面し、環境・エネルギー問題に対する関心が一層高まっているなか、一般廃棄物行政における地方自治体の責務と役割も、ますます大きなものとなっております。

環境問題は、私たちの便利で快適なライフスタイルが大きく関係しており、その影響は、私たちだけでなく、未来の子どもたちにまで及ぶこととなります。

富山の豊かな自然と暮らしやすい生活環境を将来に引き継いでいくためにも、住民、事業者、行政が一体となり、環境への負荷をできるだけ少なくする循環型社会の構築に向けた取り組みを継続していく必要があります。

このため、当組合では、厳しい財政状況を踏まえて、さらなる事務事業の見直しを進めるとともに、構成市町村と連携を図りながら、廃棄物の減容化・再資源化に取り組み、環境行政を推進してまいり所存でありますので、議員各位の一層のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

次に、ごみの減量化やりサイクルの状況について申し上げます。

当組合の構成市町村から排出される可燃ごみの量は、平成27年度が約15万1,400トン、平成28年度が約14万9,000トンと若干減少したものの、ここ数年は、年間15万トン前後で推移しております。

また、不燃ごみにつきましては、平成27年度が約5,700トン、平成28年度が約5,500トンと、ゆるやかな減少傾向にあり、急速な少子高齢化の進行に伴う人口減少をはじめとする社会構造の変化や、リサイクルの推進等により、今後も廃棄物発生量は減少していくものと考えられます。

当組合といたしましては、循環型社会へと進みつつある将来においても、安定した組合経営や構成市町村の負担軽減等が図られるよう、組合の経営方法等について、今後も検討してまいりたいと考えております。

次に、クリーンセンターについて申し上げます。

可燃ごみの焼却処理については、ダイオキシンなどの環境汚染物質の発生を抑制し、焼却灰の無害化・減容化を図るなど、安全面と衛生面に万全を期した施設運営を行うとともに、焼却熱を利用した発電等により、経費の節減にも努めてまいります。

また、平成34年度までの設備更新計画に基づき、経年劣化した設備の更新を実施し、安定的、継続的な施設の運転管理を行ってまいりたいと考えております。

なお、設備更新に必要な財源については、廃棄物発電の余剰電力売電収入の増収分などを一般廃棄物処理施設整備基金に積み立て、活用することとしております。

溶融スラグの製造については、構成市町村の協力を得ながら、道路の舗装材などへの有効利用を促進することにより、再資源化と埋立処分量の削減に努めてまいります。

また、下水由来の助燃剤の焼却については、発電による再生利用として、今後も推進してまいります。

次に、リサイクルセンターについて申し上げます。

リサイクルセンターの施設整備については、設備更新計画に基づき、平成25年度から整備してまいりました。平成30年度は、電源装置バッテリー更新などの整備を実施してまいります。

また、リサイクルプラザにおいては、不用となった自転車や家具などのリサイクルを通じて、再利用の促進を図るとともに、廃棄物の抑制に努めてまいります。

次に、衛生センターについて申し上げます。

し尿・浄化槽汚泥の搬入量につきましては、下水道普及率の向上及び人口減少などから年々減少傾向にあり、平成27年度の約2万8,50

0キロリットルに対し、平成28年度が約2万6,800キロリットルとなっております。

また、新処理施設は、稼働後5年目に入りますが、大きな事故もなく、安全で安定した運転を続けております。

引き続き住民の快適な生活環境の実現を図るとともに、循環型社会に対応し、環境に配慮した資源再生を目指して、施設の適正な管理・運営に努めてまいります。

次に、常願寺ハイツスポーツ公園について申し上げます。

当施設については、平成18年度から指定管理者制度を導入し、民間事業者のノウハウを活かした、各種スポーツ・健康教室などの開催により、年間10万人を超える利用者があり、指定管理者制度の導入が大きな成果を上げているものと評価しております。今後とも、指定管理者と連携を図りながら、地域住民のスポーツ振興と健康増進に努めてまいりたいと考えております。

次に、提出しました案件について、その概要をご説明申し上げます。

平成30年度一般会計の予算規模については、組合債の償還が一部終了したことから、前年度に比べ大幅な減額となり、対前年度当初予算比16.5%減の41億9,042万余円を計上しております。

また、公債費を除いた実質的な運営費についても、予算編成にあたりましては、歳入の確保と経費の節減を図り、構成市町村の負担の軽減に努めたところであります。

まず、組合費については、議会費として127万余円、事務局費として3,154万余円、衛生費として3,512万余円、常願寺ハイツスポーツ公園の維持管理費として1,889万余円を計上しております。

次に、清掃事業等に係る衛生費では、ごみ処理事業費については、クリーンセンターの設備更新に要する経費8億546万余円をはじめ、砺波広域圏事務組合から委託を受けているごみ処理に要する経費などを含め、28億3,850万余円を計上しております。

リサイクル事業費については、リサイクルセンターの設備更新に要する経費2,014万余円のほか、施設の維持管理やリサイクル活動推進費、容器包装廃棄物の中間処理に要する経費など、5億6,130万余円を計上しております。

し尿処理事業費については、し尿処理施設等の点検整備に要する経費4,791万余円など、衛生センターの管理・運営に要する経費1億9,136万余円を計上しております。

施設建設事業費については、余剰電力売電収入の増額分などを今後の施設整備等の財源とするため、一般廃棄物処理施設整備基金への積立金

として、1億7,917万余円を計上しております。

公債費については、施設整備に係る組合債の元利償還金3億2,824万余円及び予備費として500万円を計上しております。

次に、平成29年度一般会計の補正予算（第1号）についてご説明申し上げます。

まず、リサイクル事業費において、アルミ缶のプレス品の売払い価格の上昇等に伴い、構成市町村に支払うリサイクル報償金が当初見込みを上回ったことから、5,365万円の増額補正を行うものであります。

次に、施設建設事業費の積立金について、平成28年度一般会計の決算剰余金の一部を一般廃棄物処理施設整備基金に積み立てるもので、1億5千万円の増額補正を行うものであります。

以上が、今回提出しました案件の概要であります。

なにとぞ、ご審議のうえ、議決を賜りますようお願い申し上げます。

◇ ◇ ◇
————— 議案の質疑・討論・採決 —————

○議長（村上和久 君）

これより、

議案第1号 平成30年度 富山地区広域圏事務組合一般会計予算

議案第2号 平成29年度 富山地区広域圏事務組合一般会計補正予算（第1号）

議案第3号 富山地区広域圏事務組合監査委員の選任に関し同意を求める件

以上3件を一括して、質疑に入ります。

質疑はありませんか。 質疑なしと認めます。

○議長（村上和久 君）

これより、議案第1号から議案第3号までを一括して討論に入ります。

討論はありませんか。 討論なしと認めます。

○議長（村上和久 君）

これより、議案第1号から議案第3号までを一括して、採決いたします。

各案件は、原案のとおり決することに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長（村上和久 君）

ご異議なしと認めます。

よって、各案件は、原案のとおり可決されました。

以上で、本定例会に付議されました案件は、すべて終了いたしました。

森 理事長あいさつ。

◇ ◇ ◇
—— 理 事 長 あ い さ つ ——

○理事長（森 雅志 君）

議員各位には、市町村議会開会前のたいへんお忙しい中、富山地区広域圏事務組合2月定例会にご出席を賜り、誠にありがとうございました。

また、ただいま提出いたしました案件につきまして、議決をいただき、厚くお礼を申し上げます。

暦の上では、もうすでに春ということですが、今日はまだ温かいです。このまま春になるとは思えませんので、もう後1、2度は冬を予想しなくてはならないと思います。そういう中にはありますが、議員各位には、健康に十分ご留意いただきますとともに、今後とも、当広域圏発展のため、ご尽力賜りますようお願い申し上げまして、閉会のあいさつといたします。ありがとうございました。

◇ ◇ ◇
—— 閉 会 ——

○議長（村上和久 君）

平成30年2月 富山地区広域圏事務組合議会定例会を閉会いたします。

午後2時36分 閉会